

# Makuhari's Memory

## 全国の皆さんに感謝！ 充実の11日間でした。

令和5年6月27日から7月7日までの11日間、当町から3名（写真左 上原悟さん、右 佐藤遥人さん）で、「法令実務B（応用）」を受講させていただきました。今回の研修は、講義と課題演習に分かれており、講義には行政法その他法に関する専門的知識、実践的な立法技術等に関するものまで幅広くあり、いずれも講師の方の熱意が伝わる講義で知識を深めることができました。

また、課題演習は、5人又は6人のグループに分かれ、条例改正や制定について、法令執務に精通している方々と複数人で話し合いながら進めていくことが、とても新鮮で自身にとって良い刺激となりました。意見交換や討議を通して、様々な角度で考えることの重要性を学びました。

自治体の業務は法に基づいたものであるため、法令等に対する技術や法制執務能力の向上に努め、目の前の様々な課題に向き合い、住民福祉の向上のつなげていくことができるよう、本研修で学んだことを今後の業務に活かせるよう取り組んでいきたいと思っております。

感染症対策の観点から、受講生の皆様と多くの

交流ができず、代表幹事の役割を果たせなかったことが悔やまれますが、限られた時間の中で全国から集まった皆様と情報交換や相談ができたことはこれからの業務の励みとなり、有意義で大変貴重な経験になりました。

最後になりますが、実践的な指導をしてくださった講師の皆様、市町村アカデミーの皆様、課題演習で毎日お世話になった皆様、全受講生の皆様、研修に送り出していただいた職場の皆様に感謝いたします。ありがとうございました。



### 土田 直美

北海道津別町  
議会事務局総務課係長  
〈受講研修科目〉  
法令実務B（応用）  
第37期第1組（令和5年度）

## ここでの出会いを大切に！ 学び多き11日間

令和5年6月27日（火）～7月7日（金）の11日間で、令和5年度専門実務課程「固定資産税課税事務（家屋）」を受講しました。

講義を受講し、固定資産税評価基準解説作成に携わる総務省職員の方、不動産登記を実際に現場で携わっている司法書士の先生、実際に現場で家屋評価に携わる職員の方々と、様々な視点から家屋の現場に携わる講師の先生方の貴重な意見をお伺いする機会となり、知識を深めることができました。

課題演習では、各々の班で発表に向けて議論し、夜遅くまで資料をまとめるなど、日常業務ではできない貴重な経験となりました。演習によっては、地方自治体では携わったことのない事例も多くあり、班員と議論することで、自身の成長につながりました。また、班員の方と演習以外の部分も情報交換ができたことは、これからの業務の励みとなり、全国の仲間と交流ができたことは大きな財産となりました。

11日間をとおして、感染症対策もあり受講生同士の交

流の場が少なくなってしまうことが悔やまれますが、市町村アカデミー研修部・調査研究部の方々、副幹事、座長、受講生一人一人の支えが力となり、代表幹事を無事に終えることができました。御協力いただきましてありがとうございました。また、研修受講に伴い、快く送り出してくださった職場の皆様に感謝いたします。

ここでの出会いを大切に、今後の実務に活かしていきたいと思っております。

### 酒井 達也

埼玉県朝霞市  
総務部課税課 主任  
〈受講研修科目〉  
固定資産税課税事務（家屋）①  
第37期生第1組（令和5年度）



# Makuhari's Memory

## 充実の9日間！

専門実務課程「人口減少時代における都市計画」を受講させていただくにあたり、目標としていたことが二つありました。一つは、宇和島市においても人口減少が進む中で、今後の業務に活かせる何かを得ること、もう一つは、志を同じくする他の受講生と意見交換を行い、交流を深めることでした。

結論から言うと、9日間の中で、両方の目標を達成することができたように思います。先生方の素晴らしい講義や、先進自治体の職員の方々による魂のこもった事例紹介には心を動かされるものがあり、今後のまちづくりを考えていくうえでのアイデアやヒントを数多く得ることができました。

また、課題演習や課題解決フォーラムの時間を多く取って頂いたことで、多くの受講生の方々と意見交換をすることができました。課題演習班では、討議を重ねるとともに、発表に向けて深夜まで資料作成を行った日もありましたが、とても充実した日々となり、班員5人の作品を作り上げら

れたことは、一番の成果となりました。

最終日の各班の発表は、それぞれに素晴らしい内容であり、このようなメンバーと研修が受けられたことを大変誇らしく思うとともに、研修が終了することを寂しく感じたことが昨日のこのように思い出されます。

最後に、アカデミーの皆様や受講生の皆様全員に改めて御礼申し上げるとともに、今回この場で学ぶことができたことの矜恃を持って、今後の仕事に取り組んでいきたいと思っています。



### 金澤 裕二

愛媛県宇和島市  
建設部都市整備課都市計画係長  
(受講研修科目)  
人口減少時代の都市計画  
第37期第1組(令和5年度)

## 課題に取り組むヒントが盛りだくさん

近年、市町村の管理職が備えるべき知識や能力は、業務管理や職員指導といった組織内部からの要求はもとより、議会や住民、場合によってはマスコミ対応など、社会的にも求められることの幅が広がり複雑さを増していると感じていました。

そんな思いを抱きつつ、全国から参加された49名と共に、令和5年7月12日～14日の3日間「管理職の必須知識講座」を受講いたしました。

座学では、今の時代に管理職が知っておくべき事柄の研修タイトルが並びます。それぞれの講師の皆様は、深い見識をお持ちなのはもちろんのこと、それを広く伝えていこうという思いがひしひしと感じられ、経験に基づいた盛りだくさんの情報から、課題へ取り組むためのヒントを得ることができました。

また、グループ討議では、様々な立場の参加者と情報交換することで、業務や人事など日頃のジレンマや課題を共有でき、大勢の仲間が作れたこととても勇気づけられました。

私は、特別職の立場での参加でしたが、管理職にはどのようなことが望まれているのかを知ることが、今後の活動のために大変役に立つことばかりでした。

この研修で得たことは、職場内からも地域からも信頼される行政職員として、小さなことでも改善を積み重ねていくための糧にしたいと思います。

改めて、講師の皆様をはじめ研修に携わった全ての方々と、仲間となった参加者の皆様に感謝申し上げます。

これから研修に参加される方には、ぜひ臆することなく周りに話しかけてみることをお勧めいたします。研修に臨む不安な気持ちはみんな一緒だと知ること、肩の力もちょっと抜けて、その後の研修にもより身が入ること請け合いです！



### 金子 隆

東京都小笠原村  
副村長  
(受講研修科目)  
管理職の必須知識講座  
第37期第1組(令和5年度)